第62回中部日本生理学会 開催要項

期 日 2015年11月13日(金) 9:30~ (受付9:00~)

11月14日(土) 9:15~ (受付8:45~)

会 場 富山大学 五福キャンパス 黒田講堂

〒930-8555 富山市五福3190番地 代表電話:076-445-6011

参加費 一般 3,000円 学生 1,000円

発表形式 口演(発表12分、討論3分) および ポスター

総 会 11月13日(金) 17:40~18:10

懇 親 会 11月13日(金) 19:00~21:00

会場:ホテルグランテラス富山

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-28 代表電話:076-431-2211

URL: http://breezbay-group.com/m-toyama/index.html

会費: 一般 5,000円 学生 3,000円

*当日は、学会会場から懇親会会場まで貸切バスを準備いたします。

テニス大会 11月14日(土)13:00~16:00

会場:富山大学 五福キャンパス内テニスコート

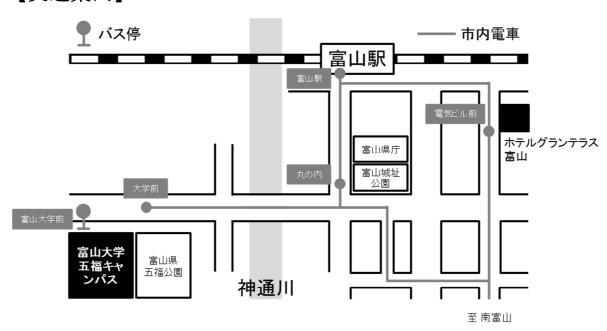
会場案内

会場: 富山大学 五福キャンパス 黒田講堂

黒田講堂は五福キャンパスの正門から入ってすぐ右手の建物です。

次ページの【キャンパス周辺案内図】をご参照ください。

【交通案内】



市内電車でのアクセス

「富山駅」から2系統(大学前行)に乗車し、「大学前」にて下車。約15分(車の渋滞による影響はありません)。運賃は200円。

「大学前」から黒田講堂まで徒歩5分。

路線バスでのアクセス

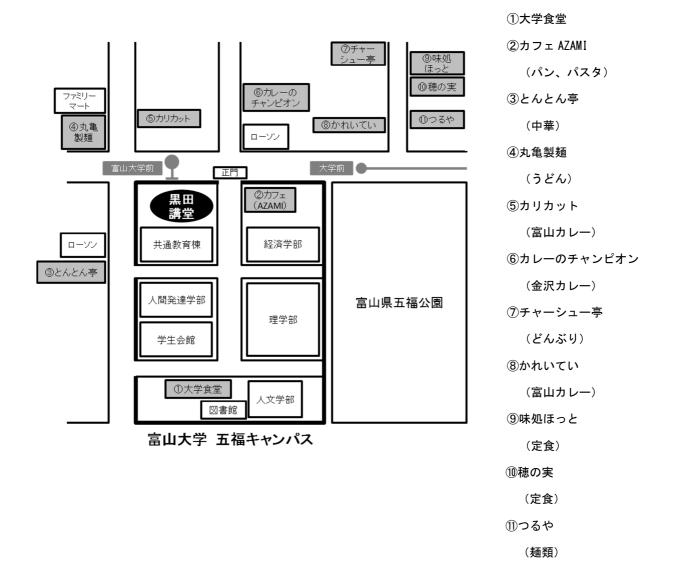
JR富山駅南口バスターミナルの「3番のりば」より路線バス(富山大学前経由)に乗車し、「富山大学前」にて下車。15~20分。運賃は240円。黒田講堂まで徒歩1分。

タクシーでのアクセス

JR富山駅南口のタクシー乗り場から、富山大学五福キャンパスまで10~15分。料金は約1,500円。

*市内電車は5-10分間隔、路線バスは1時間に3本程度での運行になりますので、市内電車の方が便利です。

【キャンパス周辺案内図】



【昼食について】

キャンパス内およびキャンパス周辺の飲食店をご利用ください。

【テニス大会】

11月14日(土)13:00~16:00

会場:富山大学 五福キャンパス内テニスコート

14 日午前の session 終了時に詳細についてご連絡します。

発表要項

≪口演発表≫

- ・口演時間は15分(発表12分、討論 3分)です。時間厳守でお願い致します。
- ・発表に使用するノートパソコンは、発表者ご自身でご用意下さい。
- ・ご自身のsession前の休憩時間に、会場内の『演者受付』にノートパソコンをご持参ください。 また、session後の休憩時間にノートパソコンを引き取って下さい。
 - ※1日目のsession 1 で発表される方は、9:15までにノートパソコンを演者受付までご持 参ください。
 - ※2日目のsession 7 で発表される方は、9:05までにノートパソコンを演者受付までご持 参ください。

【ノートパソコンを持込まれる際のご注意】

- ✓ 会場の液晶プロジェクターとお持込みのパソコンとの接続は、**D-sub15ピン**となります。一部のノートパソコン(Macなど)では付属のコネクターが必要な場合がありますで、お忘れなくお持ち下さい。
- ✓ バッテリー切れに備え、必ず発表会場に電源アダプターをご持参下さい。
- ✓ 発表中にスクリーンセーバーや省電力モードにならないよう、設定しておいて下さい。(設定方法のわからない方は、演者受付にてお申し出ください)
- ✓ パソコンをご持参できない方は、あらかじめ事務局にご連絡下さい。

≪ポスター発表≫

- ・ 展示用ボードの使用可能スペースは、縦180cm×横120cm(下記の発表番号札を含む)です。
- ・ 各パネル上部左側(20cm×20cm)に発表番号(プログラムに記載)を掲示しますので、所定の箇所に掲示して下さい。
- ・ ポスター上部に、表題、氏名、所属を明記して下さい。
- ポスターは画びょう(会場で用意)で固定して下さい。
- ・ ポスターの掲示、撤去は以下のスケジュールでお願い致します。

掲示:11月13日(金) 9:00 ~ 12:50

発表:11月13日(金)15:00~15:40(発表者はポスター近くに控えて下さい)

撤去:11月14日(土)10:25 まで(撤去期限をお守り下さい)

≪学会誌掲載≫

・本大会にご発表いただいた抄録は、そのまま日本生理学雑誌に掲載致します。

第62回 中部日本生理学会 プログラム

	1日目		2日目
1	1月13日(金)	1	1月14日 (土)
		8:45-9:15	受付
9:00-9:25	参加受付		Socion 7 A 24 - 27
9:25-9:30	開会挨拶	9:15-10:15	Session 7 A-24~27 座長:恵良 聖一
0 00 10 00	Session 1 A-1∼4		志水 泰武
9:30-10:30	座長:田村 了以 浦川 将	10:15-10:25	休憩
10:30-10:40	休憩		Session 8 A-28∼32
10:40-11:40	Session 2 A-5~8	10:25-11:40	座長:久保 義弘 酒井 秀紀
10.10.11.10	座長:西条 寿夫 中山 晋介	11:40-11:45	閉会挨拶
11:40-12:50	昼食		
12:50-13:50	Session 3 A-9~12 座長:富永 真琴 西田 基宏	=-7	· + 🏊 (12:00_16:00)
13:50-14:00	休憩	- テニス大会(13:00-16:00)	
14:00-15:00	Session 4 A-13~16 座長:五十里 彰 岩本 真幸	富山大学・五福キャンパス テニスコート	
15:00-15:40	Poster session P-1∼11		
15:40-15:45			
15:45-16:45	Session 5 A-17~20 座長:秋田 天平 和氣 弘明		
16:45-16:55	休憩		
16:55-17:40	Session 6 A-21~23 座長:任書晃 山田 玲		
17:40-18:10	総会		
18:10-19:00	移動		
19:00-21:00	懇親会 ホテルグランテラス富山		

大会1日目 11月13日(金)

9:25-9:30 開会挨拶

9:30-10:30 Session 1 (A-1~4)

座長: 田村 了以(富山大学 医学部 統合神経科学)

浦川 将(富山大学 医学部 神経・整復学)

9:30	A-1	かつおだし摂取はパルブアルブミン(PV) 陽性ニューロン数を増大させマウス情動行動を変化させる OJargalsaikhan Undarmaa ¹ 、松本惇平 ¹ 、高村雄策 ¹ 、西丸弘史 ¹ 、中村友也 ¹ 、堀悦郎 ¹ 、近藤高史 ² 、小野武年 ¹ 、西条寿夫 ¹ 「富山大学 大学院医学薬学研究部(医学) システム情動科学、 ² 味の素株式会社 イノベーション研究所
9:45	A-2	発育期早期のグルタミン酸ナトリウム経口摂取による 攻撃性の低下 〇西垣瑠里子、三角吉代、永井遥、丸本良介、横山善弘、清水由布子、 上田佳朋、石田章真、飛田秀樹 名古屋市立大学 大学院 脳神経生理学
10:00	A-3	ビタミン C 欠乏が塩味及び酸味の末梢味覚受容情報伝達機構に及ぼす影響 〇安尾敏明,諏訪部武,硲哲崇朝日大学 歯学部 口腔機能修復学講座 口腔生理学分野
10:15	A-4	輸液用アルブミン製剤のチオール酸化とカルボニル化の解析 〇高橋哲平¹, 寺田知新¹, 有川一², 恵良聖一¹¹岐阜大学 大学院医学系研究科 分子生理学分野, 2中部学院大学 短期大学部 幼児教育学科

10:30-10:40 休憩

10:40-11:40 Session 2 (A-5~8)

座長: 西条 寿夫 (富山大学 医学部 システム情動科学)

中山 晋介(名古屋大学 医学部 細胞生理学)

10:40	A-5	ノルアドレナリンによる脊髄排便中枢の制御メカニズム 〇内藤清惟、中森裕之、佐野有希、椎名貴彦、志水泰武 岐阜大学 大学院連合獣医学研究科 獣医生理学研究室
10:55	A-6	ATP によるラット食道運動の調節機構 〇椎名貴彦 ^{1,2} , 嶋剛士 ¹ , 内藤清惟 ¹ , 中森裕之 ¹ , 佐野有希 ¹ , 堀井和広 ² , 志水泰武 ^{1,2} 「岐阜大学 大学院連合獣医学研究科 獣医生理学研究室, ² 岐阜大学 応用生物科学部 獣医生理学研究室
11:10	A-7	モルモット肝静脈神経収縮の細胞内Ca ²⁺ 制御機構の検討 〇高野博充, 橋谷光 名古屋市立大学 大学院医学研究科 細胞生理学
11:25	A-8	消化管筋層の物理的可動抑制領域における自発性電気活動 微小電極アレイ解析 〇中山晋介、森下博隆 名古屋大学 大学院 細胞生理学

11:40-12:50 昼食

12:50-13:50 Session 3 $(A-9 \sim 12)$

座長: 富永 真琴 (岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理)

西田 基宏 (岡崎統合バイオサイエンスセンター 心循環シグナル)

12:50	A-9	ダイヤモンド電極を駆使した生体内薬物濃度測定 〇緒方元気 ^{1,2} , 任書晃 ^{1,2} , 石井雄也 ³ , 浅井開 ³ , 佐野大和 ⁵ , 吉田崇正 ^{1,4} , 楠原洋之 ⁵ , 栄長泰明 ³ , 日比野浩 ^{1,2} ¹ 新潟大 院医 分子生理, ² 新潟大 超域学術院, ³ 慶應大 理工 化学科, ⁴ 九州大 医 耳鼻科, ⁵ 東京大 院薬 分子薬物動態
13:05	A-10	液滴接触膜を応用したイオンチャネル機能解析法 〇岩本真幸, 老木成稔 福井大学 医学部 分子生理学
13:20	A-11	C末端側細胞内ドメイン間の相互作用によるhERGチャネルの遅い脱活性化の制御機構の解析 ○粂慎一郎 ^{1,2} , 久保義弘 ^{1,2} 「生理学研究所 神経機能素子部門, ² 総合研究大学院大学 生理科学専攻
13:35	A-12	全般てんかんを伴う精神運動発達遅滞をもたらす Kv2. 1 新生 (de novo) 突然変異体は神経連続発火活動を抑制する 〇秋田天平¹, 才津浩智², 松本直通², 福田敦夫¹¹浜松医科大学 医学部 医学科 神経生理学,²横浜市立大学 大学院医学研究科 遺伝学

13:50-14:00 休憩

14:00-15:00 Session 4 (A-13~16)

座長:五十里 彰(岐阜薬科大学 薬学部 生化学)

岩本 真幸(福井大学 医学部 分子生理学)

14:00	A-13	TRPC チャネルを制御する新規膜貫通タンパク質 0GU1 の
		機能解析
		〇伊藤智哉 ^{1, 2} ,高橋重成 ⁴ ,加藤賢太 ⁴ ,西田基宏 ¹ ,森泰生 ^{4, 5} ,
		相澤康則 2.3
		1岡崎統合バイオサイエンスセンター(生理学研究所)
		心循環シグナル研究部門,
		2東京工業大学 大学院生命理工学研究科 分子生命科学専攻,
		³ 東京工業大学 バイオ研究基盤支援総合センター,
		4京都大学 大学院工学研究科 合成・生物化学専攻,
		⁵ 京都大学 地球環境学堂 環境適応生体システム論
14:15	A-14	末梢循環障害における TRPC6 チャネルの役割
		〇冨田拓郎 1, 島内司 1, 2, 西村明幸 1, 西田基宏 1, 2
		「岡崎統合バイオサイエンスセンター(生理学研究所)
		心循環シグナル研究部門、
		2九州大学 大学院薬学研究院 創薬育薬研究施設統括室
14:30	A-15	Identification of a single amino acid residue involved
		in the human TRPA1 inhibition by HC-030031 utilizing
		species specific differences
		ORupali Gupta, Shigeru Saito, and Makoto Tominaga
		Division of Cell Signaling, Okazaki Institute for Integrative
		Bioscience (National Institute for Physiological Sciences),
		National Institutes of Natural Sciences, Okazaki, Japan
14:45	A-16	TRPM7 は尿路上皮細胞間結合の形成に関与する
		渡邊成樹 ^{1, 2} ,〇鈴木喜郎 ^{1, 3} ,内田邦敏 ^{1, 3} ,宮崎直幸 ⁴ ,村田和義 ⁴ ,
		松本成史 ² , 柿崎秀宏 ² , 富永真琴 ^{1,3}
		「岡崎統合バイオサイエンスセンター(生理学研究所) 細胞生理部門,
		² 旭川医科大学 腎泌尿器外科, ³ 総合研究大学院大学 生理科学専攻,
		4生理学研究所 形態情報解析室

15:00-15:40 Poster session (P-1~11)

	,
P-1	アナフィラキシー関連物質の麻酔下ラットにおける肺循環、
	体循環、気道内圧に及ぼす作用
	〇王墨飛,宋潔,張涛,九田裕一,谷田守,倉田康孝,芝本利重
	金沢医科大学 医学部 生理学Ⅱ講座
P-2	マウス循環ショック時における腎臓交感神経活動反応
	〇張涛,谷田守,宋潔,王墨飛,九田裕一,倉田康孝,芝本利重
	金沢医科大学 生理学Ⅱ講座
P-3	ラットアナフィラキシーショック時の腰椎交感神経活動と
	下肢骨格筋血流量反応
	〇宋潔,谷田守,張涛,王墨飛,九田裕一,倉田康孝,芝本利重
	金沢医科大学 生理学Ⅱ講座
P-4	サル海馬 CA1 領域の神経活動と睡眠ステージとの相間
	O田村了以
	富山大学 大学院医学薬学研究部(医学) 統合神経科学
P-5	自由行動下ラットの延髄孤束核味覚ニューロンの応答性
	〇内山久美子,上野照子,田村了以
	富山大学 大学院医学薬学研究部(医学) 統合神経科学
P-6	マーカーレス3次元モーションキャプチャーによるサルの
	情動行動の定量的解析
	〇福澤匡純¹,中村友也¹,松本惇平¹,Bretas Vieira Rafael¹,西丸弘史¹,
	高村雄策 ¹ ,堀悦郎 ² ,小野武年 ¹ ,西条寿夫 ¹
	「富山大学 大学院医学薬学研究部(医学) システム情動科学
	2富山大学 大学院医学薬学研究部(医学) 行動科学

P-7 | 迷走神経切除はラット扁桃体および視床下部外側野ニューロン のうま味溶液の胃内注入に対する応答を変化させる

OMunkhzul Davaasuren¹, 松本惇平¹, Choijiljav Chinzorig¹, 中村友也¹, 西丸弘史¹, 高村雄策¹, Enrico Patrono¹, 近藤高史², 小野武年¹, 西条寿夫¹ 富山大学 大学院医学薬学研究部(医学) システム情動科学 ²味の素株式会社 イノベーション研究所

P-8 Lymphocyte cell volume manipulations by self-assembling polyene nanopores

ORavshan Z. Sabirov^{1, 2, 4}, Ozoda J. Khamidova¹,

Ranokhon Sh. Kurbannazarova¹, Petr G. Merzlyak^{1,2}, and Yasunobu Okada³ ¹Lab. Mol. Physiol., Inst. Bioorg. Chem., Uz. Acad. Sci., Tashkent, Uzbekistan, ²Dept. Cell Physiol., Natl. Inst. Physiol. Sci., Okazaki, Japan, ³SOKENDAI (Grad. Univ. Adv. Studies), Japan, ⁴Dep. Biophys., Natl. Univ., Tashkent, Uzbekistan

P-9 PKD2L1 カチオンチャネルの電位依存的不活性化機構の解析

〇大野智恵 1 , 樋口大河 1 , 清水貴浩 1 , 藤井拓人 1 , Bernd Nilius 2 , 酒井秀紀 1

- 「富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学) 薬物生理学
- ² KU Leuven

P-10 | 胃酸分泌細胞の細胞防御機構における SLC26A7 の役割

〇井上貴斗¹,阿波加隼也¹,藤田恭輔¹,藤井拓人¹,清水貴浩¹, Ursula Seidler²,酒井秀紀¹

- 「富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学) 薬物生理学
- ² Hannover Medical School

P-11 | TMEM16F が有するリン脂質スクランブラーゼ機能

〇鍋島彰太¹, 清水貴浩¹, 藤井拓人¹, 小澤茂喜¹, 家原貴大¹, 岡田泰伸², 酒井秀紀¹

- 「富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学) 薬物生理学
- 2総合研究大学院大学

15:40-15:45 休憩

15:45-16:45 Session 5 (A-17 \sim 20)

座長:秋田 天平(浜松医科大学 医学部 神経生理学)

和氣 弘明(生理学研究所 生体恒常機能発達機構)

15:45	A-17	トリ層状核における周波数領域依存的な低電位活性化型 Ca チャネル発現とその役割 〇深谷亮太 ¹ , 山田玲 ¹ , 久場博司 ^{1,2} 「名古屋大学 大学院医学系研究科 細胞生理学, ² JST さきがけ
16:00	A-18	聴覚同時検出器細胞の樹状突起におけるシナプス入力の分布とその機能的意義〇山田玲, 久場博司名古屋大学 大学院医学系研究科 細胞生理学
16:15	A-19	蝸牛らせん靭帯の持続的脱分極性膜電位に関するin silico解析〇任書晃1,2, 吉田崇正1,2,3, 村上慎吾4, 緒方元気1,2, 上塚学1,5,小宗静男3, 倉智嘉久5, 日比野浩1,21新潟大 医 分子生理, 2新潟大 超域学術院, 3九州大 医 耳鼻咽喉科,4大阪大 医 分子細胞薬理, 5大阪大 医 耳鼻咽喉科
16:30	A-20	蝸牛らせん靭帯の線維細胞が示す脱分極性静止膜電位に関する in vivo 解析〇吉田崇正 1,2,3,任書晃 1,2,緒方元気 1,2,上塚学 1,2,4,小宗静男 3,倉智嘉久 5,日比野浩 1,21新潟大 医 分子生理,2新潟大 超域学術院,3九州大 医 耳鼻咽喉科,4大阪大 医 耳鼻咽喉科,5大阪大 医 分子細胞薬理

16:45-16:55 休憩

16:55-17:40 Session 6 (A-21~23)

座長:任 書晃(新潟大学 医学部 分子生理学)

山田 玲(名古屋大学 医学部 細胞生理学)

16:55	A-21	大脳皮質一次視覚野神経細胞の同期発火特性とその発達
		〇石川理子 ¹ ,小松由紀夫 ² ,吉村由美子 ³
		自然科学研究機構 生理学研究所 視覚情報処理研究部門
17:10	A-22	大脳皮質におけるミクログリアによるシナプス活動修飾
		〇穐吉亮平 1,2, 和氣弘明 1,2, 鍋倉淳一 1,2
		1 自然科学研究機構 生理学研究所 生体恒常機能発達機構研究部門,
		² 総合研究大学院大学 生命科学研究科 生理科学専攻
17:25	A-23	マウスES細胞由来-視床下部培養系におけるMCHニューロン
		の免疫組織化学的解析
		〇小谷侑¹,須賀英隆²,金子葉子¹,中島昭³,長崎弘¹
		「藤田保健衛生大学 医学部 生理学 I
		² 名古屋大学 大学院医学系研究科 糖尿病·内分泌内科学
		³ 藤田保健衛生大学 医学部 生理化学

17:40-18:10 総会

19:00-21:00 懇親会

大会2日目 11月14日(土)

9:15-10:15 Session 7 (A-24~27)

座長: 恵良 聖一(岐阜大学 医学部 分子生理学)

志水 泰武(岐阜大学 応用生物科学部 獣医生理学)

9:15	A-24	ラット摘出心臓の血液交叉灌流実験系を用いたメカノエナジェティクスとカルシウムイメージング解析法の開発 〇小畑孝二 ¹ ,森田啓之 ¹ ,高木都 ^{1,2} 「岐阜大学 大学院医学系研究科 生理学分野, ² 奈良県立医科大学 医学部 医学科 分子病理学
9:30	A-25	光遺伝学を駆使した難聴モデルマウスの作成 〇佐藤満雄 ^{1,2} ,樋口大河 ¹ ,任書晃 ¹ ,吉田崇正 ^{1,3} ,緒方元気 ¹ ,上塚学 ^{1,4} ,増田正次 ⁷ ,渡部高久 ⁸ ,神崎晶 ⁸ ,小川郁 ⁸ ,竹林浩秀 ⁵ ,土井勝美 ² ,田中謙二 ⁶ ,日比野浩 ¹ ¹ 新潟大 院医 分子生理, ² 近畿大 医 耳鼻咽喉科, ³ 九州大 院医 耳鼻咽喉科, ⁴ 大阪大 医 耳鼻咽喉科, ⁵ 新潟大 院医 神経生物 解剖学, ⁶ 慶應大 医 精神神経科学, ⁷ 杏林大 医 耳鼻咽喉科, ⁸ 慶應大 医 耳鼻咽喉科
9:45	A-26	新しい腹部大動脈瘤モデル動物の作製 一大動脈壁局所の虚血は瘤化を惹起する— 〇田中宏樹 ¹ , Brzoska Tomasz ¹ , 佐野秀人 ¹ , 鈴木優子 ¹ , 海野直樹 ² , 浦野哲盟 ¹ 「浜松医科大学 医生理学, ² 浜松医科大学 血管外科
10:00	A-27	下肢運動障害をもつ脳室周囲白質軟化症モデルラットの 感覚運動皮質の解析 〇上田佳朋 ¹ , 三角吉代 ¹ , 鈴木美奈 ¹ , 高瀬弘嗣 ² , 伊藤紫野 ^{1,3} , 石田章真 ¹ , 鄭且均 ¹ , 飛田秀樹 ¹ 「名古屋市立大学 大学院 脳神経生理学, ² 同上 共同研究教育センタ ー, ³ 同上 産科婦人科学

10:15-10:25 休憩

10:25-11:40 Session 8 (A-28~32)

座長: 久保 義弘 (生理学研究所 神経機能素子)

酒井 秀紀 (富山大学 薬学部 薬物生理学)

10:25	A-28	高脂肪食飼育ラットの循環中枢 RVLM における orexinの 役割 〇山口葵 ¹ , 小畑孝二 ² , 森田啓之 ² 1 岐阜大学 医学部 医学科, 2 岐阜大学 大学院医学系研究科 神経統御学講座生理学分野
10:40	A-29	シリアンハムスターにおける cold-inducible RNA-binding protein の発現調節機構 ○佐野有希,内藤清惟,中森裕之,椎名貴彦,志水泰武 岐阜大学 大学院連合獣医学研究科 獣医生理学研究室
10:55	A-30	G蛋白活性調節因子AGS8はVEGF 2 型受容体の細胞内調節を介して血管新生を制御する 〇林寿来, Mamun Abudullah Al, 佐喜眞未帆, 高橋理恵, 佐藤麻紀, 西村直記, 犬飼洋子, 岩瀬敏, 佐藤元彦 愛知医科大学 医学部 生理学講座
11:10	A-31	クラス II PI3-キナーゼ PI3K-C2αはエンドソーム上での TGF β / Smad2/3 シグナリングに必須である 〇安藝翔 ¹, 吉岡和晃 ¹, 岡本安雄 ¹, 多久和典子 ², 多久和陽 ¹ ¹金沢大学 医薬保健研究域 医学系 血管分子生理学, ²石川県立看護大学 看護学科 健康科学
11:25	A-32	腎尿細管における細胞間接着分子claudin発現に対する 低浸透圧の影響 〇藤井尚子 ¹ ,遠藤智史 ¹ ,松永俊之 ¹ ,山崎泰広 ² ,山口賢彦 ² , 菅谷純子 ² ,五十里彰 ¹ 「岐阜薬科大学 薬学部 生化学, ² 静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学

11:40-11:45 閉会挨拶

13:00-16:00 テニス大会